

助成金活用で人材育成と安定的な企業運営を！

人材開発支援助成金活用事例①

(人材育成支援コース：喀痰吸引等研修)

実施事業所
社会福祉法人Q

介護施設（中小企業）

従業員数：70名

事業内容：高齢者等への介護事業サービス

○助成金を活用するに至った背景事情

介護を必要とする方へのサービス向上のため、喀痰吸引等の専門知識・技能を習得し労働生産性を高めることの必要性を感じた。

○人材育成上の課題

介護職では他業種に比べ離職率が高いため、介護の知識や技能の習得のみならず仕事の魅力をいかに高めていくかが課題である。

◆教育訓練の内容

- 教育訓練機関 : 介護関係の教育訓練機関
- 受講コース : 喀痰吸引等研修
- 訓練目標 : 今年度採用した介護士を対象に、介護に従事するために必要な喀痰吸引業務をできるようにする。
- 訓練時間 : 一人あたり
＜OFF-JT＞ **63時間** ＜OJT＞ 20回
- 受講料等 : 一人あたり **196,560円**

◆助成金のコース 人材育成支援コース

○コースの概要：職務との関連性や、専門的な知識・技能の習得を目的としている訓練を実施した場合に助成が受けられるコースです。

○助成率・額 <OFF-JT>

経費助成	45%(30%)
賃金助成	760円(380円)/h

※()内は中小企業以外の額

※賃金要件または資格等手当要件を満たす場合は、追加支給あり

◆助成金の額(一人あたり)

○助成金の対象となる経費、賃金および実施助成

- ①喀痰吸引等研修受講料 : 196,560円
- ②訓練時間に対する賃金助成 : 760円/h(中小企業)

< OFF-JT >

- ①経費助成 : 88,400円 (受講料×45%)
- ②賃金助成 : 47,800円 (@760円×63h)

支給総額 136,200円 ※百円未満切り捨て

◆訓練実施を終えて

★訓練の効果★

介護を必要とする高齢者等に対して喀痰吸引の資格取得は必須であり、介護者へのサービス向上につながった。

★今後の展開★

助成金を活用した資格取得を目指す訓練を実施することで、職員がスキルアップし職場への定着につなげたいと考えている。